北大浦地区では、令和3年7月~令和4年4月にかけて、子どもから大人までいろんな世代の方々が集まって『明日の大浦をみんなで考える会』を3回開催し、「暮らしやすいまち大浦」であり続けるために必要なことなどについて話し合いを行ってきました。

そして、この話し合いで皆さんからいただいたご意見を参考 に、準備委員会でまとめ、「北大浦地区まちづくり計画」を作 成しました。

人口減少や少子化・高齢化など社会の状況は変化しますが、 目標の実現に向けて、みんなで必要な取り組みを考え、活動し ていきましょう。

みんなでチカラを合わせれば、未来につながる「暮らしやすいまち大浦」になると思います!

※この計画は、必要に応じて適宜、見直しを行っていきます。

北大浦地区コミュニティ協議会設立準備委員会

委員長 伯川 秀人



準備委員会の様子

## 「明日の大浦をみんなで考える会(全3回)」

北大浦地区に暮らしていて 感じることをみんなで話そう<u>!</u>

分野ごとに分かれて話そう!

まちづくり計画を確認し、 まちづくりの目標を考えよう!







## 話し合いにご参加いただいた団体のみなさん

北大浦地区連合自治会/大浦東町自治会/第一日の出町自治会/東山町第1自治会/第2東山町自治会/東山手町自治会/東山手町東部自治会/元町自治会/下町自治会/大浦町1丁目自治会/大浦町3丁目自治会/椎の木町第三自治会/社会福祉協議会北大浦支部/北大浦地区民生委員・児童委員協議会/梅香崎中学校区青少年育成協議会/大浦小学校/大浦小学校PTA/梅香崎中学校/梅香崎中学校PTA/大浦保育園/大浦児童園/桐ノ木保育園/ゆうゆうクラブ/オランダ坂児童クラブ/長崎市消防団第13分団/東山手町東部婦人防火クラブ/東山町第1婦人防火クラブ/大浦東町婦人防火クラブ/下町婦人防火クラブ/日の出町第2婦人防火クラブ/元町第2婦人防火クラブ/大浦地域包括支援センター/大浦青年会/大浦諏訪神社敬神婦人会/斜面地・空き家活用団体「つくる」・・・など

## 北大浦地区まちづくり計画

大浦を愛し 人とつながり 未来につながる ~歴史と人とふれあうまち~



令和4年8月 北大浦地区コミュニティ協議会

	分野	八服の日博	今の課題・問題	目標の実現のために必要な取り組み	
7	J. ±1,	分野の目標	ラの味趣・问題	既存の取り組み(一部抜粋)	「明日の大浦を考える会等で出された意見」(一部抜粋)
<b>5</b> ;	ながり	<ul><li>・世代を越えたつながりがあるまち</li><li>・住民同士が気軽に声を掛け合えるまち</li></ul>	・同世代や世代間のつながりが薄れている ・子ども会や婦人会などがなくなった地区がある ・人と関わりを持ちたがらない人が増えている ・自治会、子ども会に入る人が少なくなってきた ・子ども会が減り、子どもが参加する行事が少なくなった ・マンション、アパート居住者との接触の機会がない ・集会所がない自治会がある	<ul> <li>・大浦くんち</li> <li>・大浦コッコデショ</li> <li>・グラウンドゴルフ大会</li> <li>・七夕飾り</li> <li>・こどもの日餅つき大会 ・子ども会の古紙回収</li> <li>・松ヶ枝公園クリスマスイルミネーション</li> <li>・クリスマス会</li> <li>・長崎居留地まつり</li> <li>・居留地ミュージックフェスティバル</li> </ul>	・北大浦、南大浦、浪の平3地区合同の話し合いの場づくり ・世代を越えた交流の場づくり ・地域とのつながりを持ちたいマンション・アパートの住民とのつながりを持つ ・地域活動の担い手として、PTA本部のOBなど若い世代の受け皿づくり ・「大浦キラキラ大作戦」(個人宅等にイルミネーション装飾を協力してもらう) ・地域の情報を集め、対応する場所・人づくり ・大浦くんちの活性化 ・マルシェ ・まち中あいさつ運動
高	齢者	・高齢者が元気に安心して住み続けられるまち	・移動販売もあるが不十分で買い物が大変 ・乗合タクシーがないため、買い物に行けない。十分でない ・災害時の独居高齢者の対応が必要 ・独居高齢者の食事会ができなくなった ・孤独死が心配	・民生委員による友愛訪問 ・高齢者ふれあいサロン ・地元スーパーの買い物配達	・高齢者110番の家。支援者づくり ・荷物を持ってる人に声をかけ、荷物を持つお手伝いをする運動 ・ご近所でのゴミ出し協力による安否確認 ・防災、ささえあいマップの作成 ・(世代を越えた)料理、囲碁・将棋等の教室 ・高齢者予備軍の方々の地域参加ネットワークづくり
7	-ども	・子ども達の元気な声が明るく響くまち	・コロナ禍で居場所が減っている ・小学校高学年~高校生が思いっきり遊べる場所がない ・朝ご飯を食べられない子どもたちがいる ・使わなくなった学習用具や制服がもったいない ・大人と子ども達があまり顔見知りになってない ・「子ども110番の家」が機能するか心配 ・子ども向けの活動する人に偏りがある ・進路を決められない子ども達がいる	<ul> <li>・民生委員による赤ちゃん訪問</li> <li>・夏休みラジオ体操</li> <li>・子ども会活動</li> <li>・オランダ坂こども食堂</li> <li>・子どもを守る100人パトロール</li> <li>・通学路の安全マップづくり</li> <li>・登校時の交通安全立哨</li> </ul>	・小学校グラウンドの(旧北大浦小・旧浪の平小跡含む)開放 ・大浦フードバンク ・子ども食堂(朝ご飯含む。) ・「子ども110番の家」マップ作成と駆け込み訓練 ・支援してくれる人づくり・昔遊び教室 ・家庭で不必要になった学習用具や制服等の寄付活動 ・地域の大人による職業講話。参加型学習会 ・家、学校以外の第3の居場所づくり
	方犯 方災	・みんなが気持ちよく安全に暮らせるまち	<ul> <li>・近所づきあいが減った</li> <li>・パトロールが少ない</li> <li>・鍵かけは防犯にはいいけど、安否確認の障害になる場合がある</li> <li>・一人暮らしが多い</li> <li>・自力で避難できない方がいて心配</li> </ul>	・消防団、婦人防火クラブによる活動・防災、防火訓練	・地域の皆が顔が見える関係性を持てるよう声かけを行う ・小さな輪をたくさん作る ・防災、ささえあいマップの作成(再掲) ・家屋玄関の照明を朝まで照らしてもらう ・防犯カメラの設置を増やす ・地元消防団への入団促進 ・地域を明るく照らす街灯をもっと多く設置 ・安全安心な地域づくり行事 ・まち中あいさつ運動(再掲)・自主防災組織結成促進
生》	舌環境	・マナーを守って美しいまち	・犬・ネコのフンが多い。マナーが悪い飼い主がいる ・ゴミ出しマナーが悪い人がいる ・ゴミステーションのカラス、ネコ被害 ・観光公害(たむろ・ゴミ・マナー) ・燃やせないゴミのステーションが遠く高齢者にとって厳しい ・空き家・空き地、老朽危険家屋、使われていない洋館がある ・一方通行のところがあり不便 ・夜、暗い道がある ・環境美化に対する関心が薄れている ・北大浦小の跡地が活用されていない	・自治会による公園清掃 ・市民大清掃 ・個人単位でのボランティア清掃 ・リサイクル推進員によるゴミステーション管理 ・野良猫の避妊、去勢 ・大浦川清掃 ・階段の白ペンキ塗り	・地域全体で取り組む地域猫活動 ・ポイ捨てしない、させない人づくり・まちづくり運動 ・地域清掃ボランティア活動 ・大浦川を活用したイベントの開催 ・ゴミ出しマナーづくり(曜日・分別など) ・空き家などの情報の把握と活用 ・道の整備など気付いたことの情報共有の場づくり ・住民と行政とでタッグを組んで、車が1台でも通れるような道の整備 ・北大浦小跡地活用の具体策を示すよう市に求める
E	<b>憩光</b> 歴史 景観	・観光からつながるまち・「温故知新」歴史遺産を活かしたまち	・自分たちの地域をまだよく知ることができていない ・情報発信不足(見えないモノや時代のストーリーなど) ・電線が多い ・老朽家屋、空き地の景観阻害 ・建物や眺望が木で遮られている ・斜面地離れが進み、夜景に影響が出ている ・トイレが少ない	<ul><li>・大浦くんち(再掲)</li><li>・さるく</li><li>・長崎居留地まつり(再掲)</li><li>・長崎居留地歴史まちづくり協議会でのグランド デザインづくり</li></ul>	・自分たちの地域、歴史を知る学習。大浦案内ガイド養成 ・中学校でキャラクターやスイーツなどを考える ・多世代(自治会・中学生・若い世代)でつながって情報発信する ・軒裏配線、計画的な樹木の管理 ・階段を活用したイベントの開催 ・大浦くんちの活性化(再掲) ・祈りの三角ゾーン(神社・寺・教会)について学び、つながる取組み ・歴史遺産の活用を自ら考え行政と連携したまちづくり ・長崎居留地歴史まちづくり協議会グランドデザインの実施計画づくりと運営支援 ・トイレマップ作成

